



来年度に向け

今、資格発行団体の見直しをはかりませんか？

貴校学生様が目指すライセンスは**1**年生から取得でき、**全**国自治体で認められた**動物取扱責任者要件を満たす公認技能**ライセンスですか

<p>SAE 公認 学校目線</p> <p>トリマーライセンス 導入メリット</p> <p>●初級の実技試験は、全犬種対象なので犬種確保の負担がなく導入しやすい</p>	<p>SAE 公認 学校目線</p> <p>家庭犬訓練士ライセンス 導入メリット</p> <p>●専門コースでなくても他コースのカリキュラムをベースに導入することも可</p>	<p>SAE 公認 学校目線</p> <p>動物介在福祉士ライセンス 導入メリット</p> <p>●愛玩動物看護師カリキュラムをベースに導入することも可</p>	<p>SAE 公認 学校目線</p> <p>動物臨床助手®ライセンス 導入メリット</p> <p>●愛玩動物看護師国家試験の合否に関わらず、公認技能ライセンスが事前に取得可</p>
<p>●加入時の特例があるので難しい条件はなく SAE 教師の選任・登録がしやすい</p> <p>●第一種動物取扱業種別7種（販売・保管・貸出・訓練・展示・競り・譲受）に対応し、技能名称の付いた唯一の全国自治体に認められたライセンスで、就職に役立つ</p>			
<p>SAE 公認 学生目線</p> <p>4つのライセンス共通 導入メリット</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入学から2年を待たず、1年目に「初級」、2年目に「中級」ライセンスが取得できる 2. 「初級」から永久ライセンス。毎年の更新料や研修がないので、永久に失効せず、生涯にわたりライセンスにかかる費用が安い 3. 第一種動物取扱業種別7種（販売・保管・貸出・訓練・展示・競り・譲受）に対応し種別に抜け目がないので、学生が事業を興す場合や、事業の転換、多角化に対応している 	<p>SAE からの3つのお約束 SAE目線</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. SAE 専属チームが打合せから導入までしっかりフォローします 2. 導入後のフォローも万全。ライセンス試験に向けて、教師の不安や心配を払拭するための技能や指導方法などの研修を本会負担で、毎年学校毎に実施、フォローします 3. その他、キャットグルーマー、ホリスティックアニマルアロマセラピーなど、学校で導入できる4つのライセンスや、学生が履歴書に書け、貴校広報としても活用できる24のペット資格をご用意しています 		



一般社団法人 全日本動物専門教育協会
お気軽にお問い合わせください

TEL 03-5565-0533 担当 本多・森川

〒104-0061 東京都中央区銀座 2-10-5 銀座オオイビル 5F

